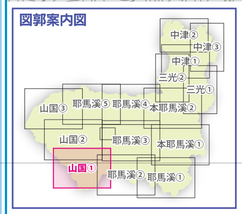
中津市 洪水ハザードマップ

山国地区①



■洪水浸水想定区域について

水防法の規定に基づき、おおむね1000年に1度の大雨による降雨を想定した国・大分県が公表している浸水想定区域図を基に、下記のシミュレーション結果を重ね合わせ、最大となる浸水深を表示しています。

河川名	前提となる降雨	指定年月日	作成主体
山国川	9時間総雨量528mm	平成31年4月19日	県
神谷川	9時間総雨量797mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
朝尾野川	9時間総雨量800mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
田野尾川	9時間総雨量781mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
長尾野川	9時間総雨量792mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
上志川	9時間総雨量778mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
葺木川	9時間総雨量786mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
倉谷川	9時間総雨量800mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
吉野川	9時間総雨量800mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
小屋川	9時間総雨量801mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
所小野川	9時間総雨量798mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
山国川	ピーク時1時間64mm	令和7年3月31日	県(中小河川)
春田川	9時間総雨量782mm	令和6年6月4日	県(中小河川)

■土砂災害(特別)警戒区域について

土砂災害防止法に基づき大分県が指定している土砂災害警戒区域等を基に作成しています。

※このマップで示した洪水浸水想定区域以外にも浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

凡 例

- 指定一般避難所
- 指定緊急避難場所
- 津波等避難ビル
- 防災公園
- 行政機関
- 公共施設
- 警察機関
- 消防機関
- 救急指定病院
- 医療機関
- 河川カメラ
- 雨量観測所
- 水位観測所
- 危険箇所
- 高速・自動車専用道路 (計画中)
- 国道
- 主要地方道・一般県道
- 鉄道

洪水・土砂災害ハザードマップの読み方

■洪水浸水想定区域

浸水深の目安 浸水深マップで色分けされた、浸水の深さの目安です。

家屋倒壊等はん濫想定区域

河岸侵食やはん濫流で家屋が倒壊する危険があることから、**早期の立退き避難**が必要

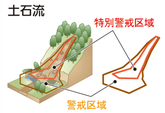
風雨が強くなる前に　暗くなる前に　**危険な場所から早めに避難**

すでに外が危険なとき▶**上層階または近くの高い建物へ**

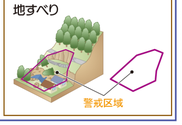
■土砂災害(特別)警戒区域

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

土石流



地すべり



丸 指定緊急避難場所一覧

名 称	所在地	対象となる災害	
		洪水	土砂災害
やまくにスポーツパーク体育館	山国町平小野167-2	○	○

満部小学校
吉野地区集会所
市平多目的集会施設
神谷地区構造改善センター
庄屋村生活改善センター
吉野
やまくにスポーツパーク体育館
道の駅やまくに
山国中学校体育館
水谷クリニック
宇治見橋
熊谷循環器科内科医院
山国支所
成政公民館
山国町宇曽警察官駐在所
上守実農業研修所
朝尾野
鎌城農村多目的共同利用施設
第８分団詰所
草野河内生活改善センター
春田地区生活改善センター
重尾公民館
長尾野公民館
地域高規格道路 中津日田道路(計画中)
212
489

N

0　1:12,000　1,000m

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 7JHs 231